

無機・有機系改質材による発生土の改質とその利活用の普及・高度化の取り組みに関するシンポジウム

日 時：2024年12月6日（金）9：00～16：45（予定）

場 所：地盤工学会 地階大会議室

9:00-9:10 開会

9:10-10:30 手引き案の紹介・討議

座長：片桐雅明（日建設計）

共通編：早野公敏（横浜国立大学）

PS 灰系改質材編：山内裕元（domi 環境）

バイオマス(PKS)灰系改質材編：望月美登志（サステナブルエコ）

再生石膏系改質材編：遠藤和人（国立環境研究所）

10:30-10:40 休憩

10:40-12:10 第1セッション（6編@15分，1編：発表10分・質疑5分）

座長・副座長 西川美穂（泥土リサイクル協会）・宮下和紀（基礎地盤コンサルタンツ）

(1-1) バイオマス燃焼灰の泥土改質材としての適用性および重金属の不溶化対策 水野健太（若築建設）

(1-2) 木質バイオマス灰を用いた地盤改良材の開発と現場実証結果 中谷 登（大日本土木）

(1-3) バイオマス(PKS)灰改質材を活用した赤土対策検討について 望月美登志（リュウクス）

(1-4) 高吸水性炭化材を用いた軟弱粘土の改良効果 大嶺 聖（長崎大学）

(1-5) 半水石膏の吸水性能に着目した高含水比土の改良効果 福居涼太（大阪大学）

(1-6) 再生半水石膏により地盤材料に改質した底泥土の特性 鶴田 稔（アイコ）

12:10-13:20 昼休み・集合写真

13:20-14:35 第2セッション（5編@15分，1編：発表10分・質疑5分）

座長・副座長 田中真弓（鹿島建設）・諸富鉄之助（大林組）

(2-1) 製鋼スラグ混合粘性土の配合試験による一軸圧縮強さの評価に関する検討 高田明旺（東洋建設）

(2-2) 固化したスラグ混合粘土の圧密・透水ならびに非排水三軸圧縮特性 片桐雅明（日建設計）

(2-3) 高分子改質土の土木材料としての評価事例 宮本航雅（大林組）

(2-4) Adsorption characteristics of cesium polymeric soil modifiers Lincoln W. Gathuka (Natl. Inst. Environ.)

(2-5) 古紙微細加工粉体を添加した砂の保水性と吸排水メカニズムの検討 土井雅裕（グロースパートナーズ）

14:35-14:50 休憩

14:50-16:35 第3セッション（7編@15分，1編：発表10分・質疑5分）

座長・副座長 水野健太（若築建設）・森下航希（フジタ）

(3-1) ペーパーセラッジ灰系改質材を用いた建設発生土へのCO₂固定に関する
基礎実験 田村勇一郎（五洋建設）

(3-2) 大気中のCO₂を利用した再生土の中性化および炭素固定に関する基礎的検討 柳浦拓希（横浜国立大学）

(3-3) 小型モールドを利用したPS灰系改質土の締固め管理方法の適用検討 仁平 学（domi 環境）

(3-4) ため池刃金土としてのペーパーセラッジ灰系改質土の
締固め・透水・強度・変形特性に関する基礎的検討 伊藤翔大（横浜国立大学）

(3-5) PS灰系改質材を用いた砂利洗浄汚泥の再生活用事例 奥 堯史（五洋建設）

(3-6) PS灰系改質材を用いた改質土の大規模埋土利用の基礎的検討 古賀大三郎（五洋建設）

(3-7) 製紙セラッジ焼却灰を主原料とした環境負荷低減型の土壌固化材 笠原正二（アグロジャパン）

16:35-16:45 閉会